

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 8 年度九州地方整備局災害対応力向上検討業務
業 務 概 要	・自然災害に対するケースメソッド作成 1 式、・大規模津波防災総合訓練内容検討 1 式、・奈多ヘリポートとの非常用通信手段検討 1 式、・雪害時の乗員保護訓練運営 1 式、・災害対策機械カードコレクションブック作成 1 式、・災害対策機械パンフレット作成 1 式、・先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本2026の運営 1 式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 垣下 禎裕 福岡市博多区博多駅東 2－1 0－7
契 約 年 月 日	令和 8 年 7 月 1 0 日
契 約 業 者 名	令和 8 年度九州地方整備局災害対応力向上検討業務九州地域づくり協会・オリ
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区博多駅東 2－1 0－3 5
契 約 金 額	2 1，0 2 1，0 0 0 円（税込み）
予 定 価 格	2 1，0 2 1，0 0 0 円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙の通り
業 務 場 所	福岡県福岡市博多区博多駅東 2 丁目 1 0 番 7 号 九州地方整備局
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間（自）	令和 8 年 7 月 1 1 日
履 行 期 間（至）	令和 8 年 1 2 月 2 5 日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和8年度九州地方整備局災害対応力向上検討業務
2. 履行場所 福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号 九州地方整備局
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区博多駅東二丁目10番35号
会社名：令和8年度九州地方整備局災害対応力向上検討業務
九州地域づくり協会・オリエンタルコンサルタンツ設計共同体
電 話：092-481-3781
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、九州地方整備局の職員の災害対応力の向上に資する防災系の研修に活用するため、過去の自然災害に対するケースメソッド作成を行う。また、訓練・イベントの運営等を行うものである。

2) 業務の内容

- | | |
|------------------------------|-----|
| ・ 自然災害に対するケースメソッド作成 | 1 式 |
| ・ 大規模津波防災総合訓練内容検討 | 1 式 |
| ・ 奈多ヘリポートとの非常用通信手段検討 | 1 式 |
| ・ 雪害時の乗員保護訓練運営 | 1 式 |
| ・ 災害対策機械カードコレクションブック作成 | 1 式 |
| ・ 災害対策機械パンフレット作成 | 1 式 |
| ・ 先進建設・防災・減災技術フェアin熊本2026の運営 | 1 式 |

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を23者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「自然災害に対するケースメソッド作成を行うにあたっての留意点について」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、及び評価テーマの「自然災害に対するケースメソッド作成を行うにあたっての留意点について」に対する技術提案について、着眼点、問題点、解決方法等が論理的に整理され、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示されており、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）

防災室長